



例会日 毎週水曜日 12:30～ 例会場 ホテルシーズン日南  
 住所 日南市園田 3-11-1 TEL 0987-22-5151 FAX0987-22-9588 会長 竹井崇利

会員増強・新クラブ結成推進月間

第 3166 回例会	No.06	2018. 08. 08	晴れ
点鐘・国歌・ロータリーソング	12 時 30 分	「国歌」	「奉仕の理想」
四 つ の テ ス ト	濱砂睦司 君		
ゲ ス ト	川原篤雄ガバナー (鹿児島サザンウインド RC) 落丸正博 G 補佐 (日南 RC)		
ビ ジ タ ー	夏迫文男君 (鹿児島サザンウインド RC)		
例 会 行 事	ガバナー公式訪問例会		

会長時間

会員増強は全てのクラブにおいて最重要課題だと思います。日本ロータリー会員も 13 万人から 9 万人に減少しております。2730 地区においても 3000 人強から今現在 2300 人程です。当クラブも 1994 年 64 名から 2017 年 34 名まで減少しております。この間 86 名の新入会員に対して 116 名の方が退会されました。年間 1.5 名程の会員が退会されました。また、現在の平均年齢は 60 歳を超えました。若い会員を増やしていかなければ、組織は沈静化します。是非、会員増強にご協力下さい。

会員増強委員会は、入会候補者ワークシートをご活用ください。また、新入会員向けのオリエンテーションと歓迎会を情報委員会と連携して開催して頂きたいと思っております。

幹事報告

- 1) ガバナー事務所・都城地区連絡事務所お盆休みのお知らせ。 8/11 (土) ~8/15 (水)
- 2) 串間ロータリークラブより、創立 30 周年記念式典・祝賀会のお知らせが届いております。
- 3) 宮崎アカデミーロータリークラブより、国際ロータリー加盟認証状伝達式出席のお礼が届いております。

委員会報告

親睦委員会 8/25 サマー親睦会送迎バスの時間の件

スマイル

石灘寛樹君 8/1 は、宮崎県司法書士会の「一日司法書士」のイベントがあり、高校生 15 人に一日司法書士を委嘱しました。法務局、裁判所、司法書士事務所の見学を通して、登記や裁判手続きから社会の仕組みを体験してもらいました。この体験が今後の進路の参考になれば幸いです。

河野通郎君 8/3 の道路愛護デーに遅刻しました。失敗です。

例会行事 ガバナーアドレス



2018 年 1 月 14 日(日)米国サンディエゴで開催の国際協議会に於いてバリー・ラシン国際ロータリー会長 (イーストナッソー RC (パシマ) ロータリー歴 39 年) は テーマを「BE THE INSPIRATION」 (インスピレーションになろう) と発表されました。

これは世界 200 の国地域 35,784 クラブ 地区数 539 地区 (日本 34 地区 2263 クラブ 会員数 89,234 人) (2017 年 12 月末現在)、第 2730 地区 65 クラブ 会員数 2,396 名 (2018 年 2 月末現在) の国際ロータリーのテーマは「ワン・ロータリー」そのものの共

通のネットワークであります。People of action (世界を変える行動人) の強調もお願いします。

テーマ 『インスピレーションになろう』 について考えてみます。

バリー・ラシン会長はスピーチのはじめに、「昨日と今日、皆さんはロータリーの世界の各地から来られました。そして今、それぞれの役目を果たすためにここに集まっています。私たちは今晚、共に旅路につきます。しかし、このようになるとは6ヶ月前には想像も出来ませんでした。今年度7月1日、私と皆さん、そしてロータリーの全ての人が今晚ここに立つのは別な人だと思っていました。」と、亡きリーダー サム・オオリ会長 エレクトを偲ばれました・・・。「私たちはサムの仕事を引き継ぎながら学んだ教訓を生かして前進します。それはロータリー活動は誰であれ一個人とともに始まるものでも、また終わるものでもないということです。

私達に与えられた責任は？情報の透明化、先人たちの活動の上に築き上げた堅固な土台を将来の為に持続可能な方法で成長し続け、世界に役立っていけるようにロータリーのリーダーとして私たちに託された仕事です。それが“インスピレーション”となり、『私たちロータリアンは世界で地域社会で、そして自分自身のなかで持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取りあって行動する世界を目指します。』 私たちは行動します。ロータリーは夢想家ではなく、実行・実践する人の集まりだからです。「ロータリーの会員数は、この20年間ずっと120万人程度で低迷しています。成長しておらず会員の高齢化がすすみ、活動を通じて変化をもたらすための知識や意欲もないクラブがあまりにも多すぎます。ロータリーが世界でどんな活動をしているかを知らず、ロータリーと財団のプログラムを知らないクラブ、参加方法がわからないクラブもあります。」と、“ワン・ロータリー” を強調・示唆されました。

私たち日本の34地区ガバナーは、「インスピレーションになろう」(BE THE INSPIRATION)、テーマの発表を耳にし、戸惑いました。「閃き」「第六感」「直観」「鼓舞」etc・・・結論から申しますと、日本国において「インスピレーションになろう」で統一発表することで意見集約しました。

地区スローガン(モットー)「プラスワンの考動を！」について説明します。

RIのテーマ「インスピレーションになろう」はロータリアンに向けて発表しているのであり、実践することをロータリアンに促していると判断し、ラテン語で「息」という言葉であり「息を吹き込みなさい」更に「息」は「精神」「魂」に通じ、「精神を入れる」から「鼓舞」する(こと・人)、「励ます」(こと・人)、「志をもって目的を目指す」「モチベーションを高める」そのために、ロータリアンは自らを奮い立たせてモチベーションを高めるリーダーたれ、人の心に火をつけるリーダーになろうと、又、国際協議会にて最初目にしたもの JOIN LEADERS EXCHANGE IDEAS TAKE ACTION の掲示でした。それが私のインスピレーションになった瞬間でした。

「Take Action」とチャレンジ項目を次の通りとさせていただきます。

1. 「ワン・ロータリー(1つのロータリー)」というコンセプトの下、国際ロータリー、ロータリー財団、事務局の一体化
2. 各クラブより地区委員を1名以上(RI⇔地区⇔クラブ)1とのリンク
3. ロータリー賞へのチャレンジ(クラブセントラル、マイロータリー必須登録)
4. 会員増強、 $2400 \times 3\% = 72$ 人(各クラブ純増1名以上)
5. 新クラブ設立(拡大)(新モデル、若者、女性、アクター、RCCなど学友他)
6. 1、財団101年目 2、米山51年目、ローターアクト51年目 協力支援と行動
7. RLI(語ろうロータリーを)(語らせろ)の実施(各クラブ2名以上)
8. 広報、公共ロータリーブランドの周知、強化、ロータリーデーの実施(企画研究)
9. 職業奉仕の強調(四つのテスト)
10. 青少年奉仕部門の強化、支援、拡大
11. 独ハンブルグ第110回国際大会 50～(65+1)66人の参加2019.6.1～5日

## クラブフォーラム 「プラスワンの考動を！」クラブ研修委員会の取組の状況・戦略計画について



### 会員増強

### 会員増強委員会 守永裕一君

今年度 純増2名を目標に出発しましたが、すでに1名を増強し、会員数36名の目標に対して現在35名で今後1名の増強に向けて勧誘活動をしています。さらに女性会員又は若年者の増強にむけて勧誘をおこなう為に今までとは違う方法を検討して行きた

いと思っています。又、5年後の日南 RC70 周年に会員 40 名を目指すために、毎年 2 名以上の新規会員の加入を目指す計画で、クラブ会員の皆様には今後ともご協力をお願いしたいと思います。

(今まで年 1~2 回ほど新会員紹介状を配布していたのを、月 1 回の告知を行いたい。)

新規会員の募集の際、ロータリークラブのことを良く知らない人、そういった人を勧誘するためのツールとして、他クラブでの取り組みを参考にしたり、クラブのメンバーや取り組みを紹介する簡単なチラシの作成等に取り組みたい。

これは、私個人的な考えですが、親睦に蕎会というゴルフの会があります、現在会員のみでの参加になっていますがこの場に 新規勧誘者を誘い親しみを持ってもらい入会を促すなどの方法も考えています。入会後は、例会運営・親睦の各委員会とも連携し新入会員へのガイダンスと入会歓迎の開催、会員相互の親睦だけでなくその家族とも親睦を深めるために家族アワーを積極的に開催も考えています。

そして又、既存会員の退会防止のための取り組みにも力を入れて行きたいと思います。

## RLI の実施

## 奉仕プロジェクト委員長 村岡俊宏君



RLI は、プログラムが 6 分科会に分かれていて、セッション 1 から 6 までテーマが設定されていて 45 分単位の研修が連続して行われます。一般的な研修と違うのが、各セッションのリーダーが進行役になりディスカッション形式で会が進められていくことでした。テーマにのっとなって参加者全員が意見を述べ、各人が各 RC の実践報告をしたり、意見や質問をしていくという会なので集中していないと何の話なのか、どういう事例のことなのか、ついつい見逃してしまうことがあります。

各セッションごとにメンバーがほとんど違うメンバーで構成されているので新鮮さと、緊張感があります。本当にロータリーを理解し、ロータリアンとして活動するには自発的に、自覚をもって話し合いをし、もっと知識を持たないといけないのではと考えます。

「RLI」とは、ロータリー・リーダーシップ研究会のことで、【将来のクラブリーダーを養成するための組織】と言われています。カリキュラム構成がパート 1、パート 2、パート 3 に分かれ、私が受講したパート 1 は「ロータリアンとしての私」というテーマで、私たちロータリアン一人一人が学ぶことについてのことを研修します。研修の内容は次のとおりです。

### 1. リーダーシップの本質をつかむ

ロータリーにおけるリーダーシップとは (ロータリアンはリーダーとしての自覚を持つこと)

### 2. 私のロータリー世界

ロータリーの目的や組織について理解すること (ロータリーのことをほかの人に話すことができる)

### 3. 倫理と職業奉仕

地域社会や職業を通じて 4 つのテストを推進できるか (職業を通じての奉仕の機会が得られる)

### 4. 私たちの財団

ロータリー財団の基本的目標や資金調達について (地区補助金を利用して活動すること)

### 5. 会員を引き込む

クラブ会員をロータリー活動に引き込むことの価値と方法 (例会に参加することの重要性)

### 6. 奉仕プロジェクトを創造する

クラブの奉仕プロジェクトを立案し、組織し実行していくこと (わかば委員会、翡翠賞、模擬面接)

以上 6 つのテーマについて討議し、参加者の意見や考え方、他クラブの方針や実践について聞くことができます。ロータリーを知ること、またはロータリアンとは何かと考えさせられる研修会でした。

人間一人一人ができることは限られていますが、ロータリーを通じてできること、ロータリアンが手をつないで皆でできる事、どうしたら社会にお返しができるか、また考えていこうと思いました。大変勉強になりましたし、もう少し頑張らなくてはという気持ちにさせられた RLI でした。

私が RLI に参加して感じたことです。

## 職業奉仕の強調

## 職業奉仕委員会委員長 宮田真一郎君

今年度事業は、1 例会に於いての 4 つのテスト唱和を継承する。2 職業奉仕月間に、職場訪問例会を実施する。3 社会奉仕委員会と協力し、翡翠賞受賞者を選定し、これを表彰する。という内容で実施いたします。

例会における 4 つのテスト唱和継承につきましては、当クラブは、ロータリーソング斉唱、4 つのテスト唱和、式次第には、載せてありませんが、周囲の会員同士の握手という一連の流れで始まります。何気ないこと



と思われるかもしれませんが、毎週繰り返すことにより、ロータリークラブの意義、活動理念、親睦を感じていただけるものと考え、有意義な事業ととらえ継続していくつもりです。

職業奉仕月間に、職場訪問例会を実施します。会員の事業所を訪問し、その事業内容や、事業方針などをお聞きし、事業所内を見学させていただき、学ぶべき点を、会員各位会社へお持ち帰りいただき、自身の事業活動にお役立ていただけるものと思ひ、これ

もまた、有意義な事業と考えております。

社会奉仕委員会と協力し、地域に貢献する事業や、活動を行っておられる、法人、団体、個人の中から、選定をさせていただき翡翠賞を贈ります。尚、表彰式には、新聞、テレビの報道機関に取材をお願いし、報道していただく事により、この事業を市民の皆さんに知っていただき、地域における、当クラブのイメージ向上につながるものと思ひ、これも有意義な事業であると考えます。

以上のようなかたちで、委員会メンバーとともに、会員各位のご協力や、各種団体のご支援をいただきながら1年間がんばってまいります。

これで、設問の答えになっているかどうか不安ですが、ご理解いただけますようお願いいたします。

### 青少年奉仕部門の強化・支援・拡大 青少年委員会委員長 入中英雄君



青少年委員会は、次世代をにやう青少年の健全育成と、将来地域のリーダーを育て、社会人としての倫理観、職業観の醸成を基本理念として支援活動を展開しています。

活動の一環として日南地区にある高校の生徒を対象に、就職支援セミナーを行っています。このセミナーは毎年就職試験を控えた高校生に、模擬面接試験並びに講演会を開催しています。模擬面接は20分ほどかけて実施。面接官役の会員が生徒一人一人に志望動機や自己PR、趣味などを次々に質問し、回答や態度、表情などをチェックし講評を

しています。

また、日南ロータリークラブでは地域の優秀な人材の育成を目的として、「わかば奨学金」という制度を行っています。2004年日南ロータリークラブ創立50周年の記念事業として「日南ロータリークラブ奨学会わかば」が設立されました。2005年から2017年までの13年間で、のべ55名の奨学生に446万円の奨学金を支援・支給してきました。尚、現在わかば奨学会は地区の補助金を利用して頂いており、今年で3年目になります。これからも変わらず当クラブは支援し続けていきたいと思っております。

### ガバナー講評

会員増強に関しては、退会をいかに食い止めるか、新入会員をいかに確保するかが問題になってくると思ひます。いろんな事例等を研究するのも一つの方法だと考える。RLIに関しては、各クラブから2名のディスカッションリーダーを作ってもらいたい。職業奉仕に関しては、ロータリーでは外すことのできない最も重要な分野です。ロータリーに職業奉仕があったから私の今があるといっても過言でない。青少年奉仕はロータリアンがすべき大切な部門です。ロータリーを育てていくのに重要な要素です。



## 出席率報告

	会員数	出席免除	出席定数	HC出席	MU	欠席	出席	出席率
前々週 7/25	35	1	34	28	6	0	34	100%
今 週	35	1	34	23	9	2	32	94.11%
出席免除	村上							
先々週MU	阿部、黒岩、清水、豊田、渡邊、菊池							
先取MU	清水、豊田、野崎、日高、松尾、渡邊、古里、峰松、築瀬							
欠 席	桑村、榎木田							

事務局 〒887-0001 日南市油津 3-11-17 油津海友会館 2階 TEL0987-22-3363・FAX0987-22-3515  
会長：竹井崇利 副会長：山口秀一 幹事：山口秀一 雑誌会報広報委員長：河野通郎  
雑誌会報広報委員会より 原稿は、[ocame@wing.ocn.ne.jp](mailto:ocame@wing.ocn.ne.jp)まで送信してください。